

ゆり組

— 年間目標 —

- ◎ 神さまに守られながら、基本的な生活習慣や日常生活に必要な挨拶を身につけ、自分で出来る事を増やしていく
- ◎ 身近な社会や四季の自然に興味を持ち、様々な発見や経験を繰り返す

— 1学期の目標 —

- ◎ 園の流れを覚え、笑顔いっぱいでもごしたり、道具の正しい使い方を覚えたりし、丁寧に使うことが出来る
- ◎ 身近な動植物に興味を持ち、生命の尊さに気づく

— 活動内容 —

じゃがいも堀りに行ったよ！

(協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え
豊かな感性と表現 言葉による伝え合い
数量や図形標識や文字などへの関心・感覚)



- ・ バスに乗って「教会の畑」へ行く。
- ・ 事前に、どこに畑があるか確認を子どもたちとした。
- ・ バスの中で自分の知っている場所の説明を細かくし、友だちや保育者との会話を楽しむ。
- ・ 畑に着くと、「じゃがいもどこ？」と話をし、じゃがいもを見つけると「たっさーん！」と驚く姿があった。
実際に掘る所まで歩いて行ったが、地面を見ると足元に大きなミズがいて驚く子どもたち、また恐怖を覚えた子がいた。
- ・ 虫を怖がりやっとの思いでじゃがいもを掘る姿があった。
- ・ じゃがいも掘りが終わり、バスに乗ると、「楽しかったね！ だけど・・・」と虫の方が子どもたちの頭の中には残っていた様子だった。
- ・ 園に着くと、じゃがいもを給食室へ持っていき翌日給食の際、じゃがいもを蒸して頂いた。また、実際に絵を描き「こんな色の土だったよ！」「じゃがいもたくさん繋がっていたよ」と会話をしながら描く姿があった。



ちょき ちょき！

(健康な心と体 協同性 思考力の芽生え
数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
自然との関わり・生命尊重 言葉による伝え合い)



- ・ 一学期を通して、はさみの活動を取り入れた。
- ・ はさみの使い方や約束事を一つひとつ丁寧に伝え、覚えていく。
- ・ 年中で最初のはさみの製作として、あじさい製作を行った。
- ・ 一回切りから、楕円の形が書いてある線の上を切る作業を行った。
- ・ 線の上を切るのが難しい子には、側につき一緒に取り組む事で切れたという達成感を持つことができた活動をした際、頑張る姿があった。
- ・ 線の上を上手に切れるようになったので、例えば、○や△いろいろな形、波線や凹凸を切る活動をした。
- ・ はさみの使い方を覚えたり、持ち運びの際どこを持つと危ないか考え実際に持ってみたりし、はさみを正しく安全に使うことが出来るようになった。



— 1学期の反省 —

- ・ 園生活に慣れ、身の回りのことをすすんで自分でできるようになった。
- ・ 友だち同士の間わりも増え、自分の気持ちを伝えられるようになるとともに言葉や物のトラブルも見られるようになってきている。
- ・ 道具の約束をもう一度確認し、正しく使う姿が見られるようになった。

— 2学期の目標 —

- ◎ 進んで友だちに声をかけ、一緒に遊ぶ事で友だちの事をもっと知ろうとする
- ◎ 友だちとの簡単なルールや約束を守って、自ら遊びに取り組む